

ルイサの日常生活

「私は27歳で、オプス・デイのスーパーヌメラリです。病院の栄養士として働いています。毎朝職場に向かう間中、‘神様に話しかけています’。」これがルイサ・エレナ・ヴィリアミサールの日常生活である。

2008/05/17

「私は27歳で、オプス・デイのスーパーヌメラリです。病院の栄養士として働いています。毎朝職場に向かう間中、‘神様に話しかけていま

す’。」これがルイサ・エレナ・ヴィリアミサールの日常生活である。

○ 私は栄養士で、週に3日カラカスの病院に勤め、週に2日栄養指導もしています。

☆ 私は27歳で、5年前からオプス・デイのスーパーヌメラリです。

○ あなたの一日の生活は、どのようなものですか。

☆ 5時30分に起き、神様にこの新しい一日を与えて下さったことに感謝し、それを捧げます。そして夜まで家に帰りませんから、ノートパソコンや本、白衣、そしてお弁当などを持って出かけます。

祈りをしながら職場に向かいます。神様と聖母マリアに話しかけ、私の心にある事を打ち明けます。時間があればロザリオも唱え、病院につくとお御堂で御ミサに与ります。

○ 職場ではどのようなお仕事をされているのですか。

☆ 患者さんと会っているうちに、一日はあっという間に過ぎてしまいます。患者さんに挨拶し、一人一人のお名前を呼びしてご挨拶すると、快く応えてくださいます。同僚を気遣い、親しくなるようつとめています。神様がお喜びになると思いますし、気持よく仕事ができるからです。

週末には、活力を取り戻すようにします。家族と一緒に、海に行ったり、食事をしたり、また友達と会ったりしています。

○ オプス・デイに属することは、あなたにとってどのような助けとなっていますか。

☆ 教会の信者としての約束を守るように助けてくれます。オプス・デイでは、教会のために祈るように、そ

してどこにいても自分自身が“教会となる”ように教えてくれました。私と属人区の約束は、オプス・デイの靈性を生きることです。つまり、日常生活の中で神と出会うように努めることです。

属人区は靈的形成を約束してくれます。私は日々その恩恵に与っています。

○ あなたの家族について話してくれますか。

☆ 私の家族は6人兄弟で、つつましい生活をしています。父母は大変な努力して私たちを育て上げてくれました。彼らの模範にとても神様に感謝しています。

ruisanori-chang-sheng-huo/
(2025/08/07)